

諸団体

土に混じる遺骨に
諸宗教者が祈り

沖縄・辺野古の米軍
新基地建設の埋め立て
に使う土砂の調達先に
本島南部が入っている
計画の撤回を求めた国
との意見交換会(2
面)。沖縄戦遺骨収集
ボランティア「ガマフ
ヤー」の具志堅隆松代
表は、激戦地となった
本島南部・糸満市内で
採取した土を会場に持
ち込んだ。

具志堅氏の手による
遺骨収集を経ている
が、風化して見分けが
つきにくい骨がまだ残
っている、いくつも
骨を拾い上げて見せ

た。「40年以上発掘を
続けているが、すべて
の遺骨を取るのには不
可能だ」と説明し、「採
石業者が骨を探すのは
無理。霊域として保存
し、追悼の場にしてほ
しい」と訴えた。

こうした事実を知ら
せるために土を持ち込
んだが、「戦争で亡く
なった人の一部を見せ
ることに躊躇があっ
た」と遺骨を人前に出
すことの葛藤を吐露。
「許しをこわなければ
ならない」と宗教者に
よる祈りを依頼。土と
一体となった遺骨を前

に、日本山妙法寺(東
京都渋谷区)の武田隆
雄氏や日蓮宗栗須祖師
堂(群馬県藤岡市)の
堂守・小野文珠氏ら僧
侶たちが読経し、キリ

数は3万7750人に
達した。

また、沖縄を管轄す
る陸上自衛隊第15旅団
のホームページに、沖
縄戦を指揮し住民に多
大な犠牲を強いた牛島
満司令官の辞世の句が
掲載されている中で、

具志堅氏は「自衛隊が
旧日本軍の司令官の考
えを受け継いでいると
いうことか」と疑問
視。「枯れ行く島の青
草」と住民の犠牲を例
えた句に対し、「そもそ
も青草を枯れさせたの
は誰だ」と憤りをあら
わにした。

牛島司令官の句に対
する返歌として、沖縄
に伝承される琉歌を発
表。「島ぬ青草や 皇軍
が枯らち戦さ枯骨(か
らぶに)や 土(みち
や)になゆる」と詠み
上げた。「沖縄の住民
は日本軍の戦争が滅ぼ

した。戦没者遺骨は土
になっている」と歌意
を述べ、「その土を海
に捨てようとしてい
る。私たちは受け入れ
るわけにはいかない」と
語気を強めた。



(写真)

武田氏は、岸
田文雄首相に宛
てた計画に反対
する「宗教者共
同声明」に賛同
する署名を防衛
省担当者に提
出。今回集まっ
た723人を合
わせて賛同者総